



ウトナイ中学校だより

ハシカブ



校訓：文武両道

学校教育目標：創造 自律 挑戦

令和8年7月27日（月）

第4号

生徒が主役の学校であり続ける

～1学期の終了に寄せて～

苫小牧市立ウトナイ中学校長 山 岸 弘 昇

右の写真は、7月1日（水）に実施した合唱の日（＝合唱交流会）の様子です。これは令和元年の開校時から続いている本校の伝統です。合唱推進委員会を中心に今年の曲の選定からはじまり、学年での練習、当日の運営（司会進行、インタビュアーなど）に取り組むなど、**生徒が主役**の活動になっていました。

最初に1年生が覚えたての校歌を全体に披露した後、全校で校歌を歌いました。そして、今年の曲である「**時を越えて**」を全校生徒で合唱して交流会を締めくくりました。合唱後、合唱推進委員長の手塚彩心さんが、2学期に行われる合唱コンクールに向けて、より一層レベルアップするよう総括したほか、生徒会長の中岡 颯さんは、卒業生が大切にしてきた**校歌を大切にしてい**くことや、**団結して素晴らしい合唱をつくって**いくことを呼びかけました。**歌には人の心を動かす力がある**と私（校長）も思います。生徒会長のコメントから、今回は校歌の歌詞にスポットを当ててみます。



歌詞に込められた作者〔梶野知子（とがのともこ）さん〕の思い（青囲み部分）

《開校落成記念誌「創」から原文のまま抜粋》

- 1 大地を彩る花のように 明るい笑顔を咲かせながら まっすぐな瞳で 未来を見つめよう
響き合う歌声に包まれて 共に学び共に描く喜びを知っているから
夢に向かって進むこと あきらめはしない ここに重ねるこの願い 明日を照らす希望となれ

長い冬を乗り越えて一斉に花開く、生命のエネルギーに満ちた明るくさわやかな北海道の春をイメージしています。そこに生徒さんたちの笑顔あふれる姿、希望を持って未来を見つめる姿を重ねました。一人ひとりの夢や希望に満ちあふれた学校であり続けられるようにという願いも込めました。

- 2 大きく羽ばたく鳥のように 新たな決意を胸に抱き 自分の意志を持ち 選んだ道を行こう
支え合う温もりで包まれて 共に語り共に創る喜びを知っているから
強い心と身体で 一歩を踏み出す ここに重ねるこの思い 明日を拓く力となれ

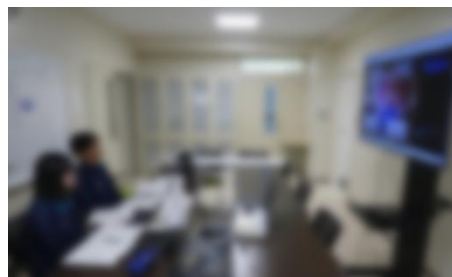
ウトナイ湖から満を持して新天地へ飛び立つ渡り鳥をイメージしています。精神的にも身体的にも著しく成長する中学生という時期に、たくさんの人と出会い、語り合い、そして、自分の意志で選び、決断して進んでいくことを大切にして、自らの人生を切り開いてほしいという願いを込めました。「ひらく」に関しては、あえて北海道の大地を開拓する力強さのイメージから「拓」の字を使いました。

校訓である「文武両道」、教育目標である「創造・自律・挑戦」を踏まえ、作者の生徒への期待と願いが歌詞に込められています。次に生徒たちが校歌を歌うのは2学期の始業式ですので、その際には**歌詞の意味、作者の願い**を思い浮かべながら歌ってほしいです。ちなみに、今年の曲である「時を越えて」も梶野さんが作った曲です。今週で1学期が終了いたしました。2学期も**生徒が主役の学校であり続ける**ため、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

いじめ根絶の取組 ～苦小牧市内の小中学校が一致団結～

7月2日(木)、市内の各小・中学校の児童会及び生徒会の子どもたちがオンラインで一堂に会し、いじめの問題を「自分たちの**集団の在り方**」としてとらえ、**いじめを生まない・許さない集団に成長**するための具体的な行動について考えることを目的に、「いじめ問題子どもサミット」が市教委主催で行われました。

今年度は「いじめを**自分事**としてとらえ、**自律的な行動**の変容へ」をテーマに、市教委から苦小牧市のいじめの実態について説明された後、グループ協議で事例をもとに「いじめを生まない集団」にするために必要なことを協議しました。本校からは中岡生徒会長と大和副会長が学校代表として参加しました。心理的に安「居場所づくり」、生徒同士の関わりを大切にする「絆づくり」を児童生徒全員の手でつくりあげてほしいと願っています。



めざせ！全国！ ～胆振管内の代表として全道大会に臨む皆さんへ～

今月末から北海道中学校体育大会(中体連全道大会)が道内各地で開催されます。本校生徒(部活動・クラブチーム)が出場する種目は次のとおりです。部活動、クラブチーム(道場)と出場の形態は異なりますが、**ウトナイ中の生徒です**ので当然のことながら応援しております。**スポーツマンシップ、リスペクト**のもと、悔いの残らない試合をしてほしいと思っています。

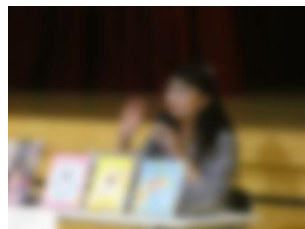
- ◇バスケットボール(男子:バスケットボール部) …札幌市(8/3～5)
- ◇ソフトテニス(男女:ソフトテニス部(団体戦・個人戦) …苦小牧市(7/29～31)
- ◇卓球(男子:卓球部(個人戦)) …札幌市(8/5～7)
- ◇バレーボール(女子:苦小牧VC) …江別市(8/5～7)
- ◇バドミントン(女子:苦小牧J.B.C(個人戦)) …札幌市(7/29～31)
- ◇陸上(男子:沼ノ端RSC、北海道ハイテクAC) …旭川市(7/26～29)
- ◇剣道(男子:苦小牧如水館(団体戦、個人戦)) …留萌市(7/25～26)



「LGBT 出前授業」を実施しました

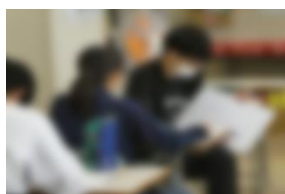
7月16日(木)、1年生を対象に、SOGI-Mamii's代表の高橋愛紀さんを講師にお迎えし、「性の多様性を理解してお互いの違いを尊重しよう」をテーマとしたLGBT出前授業を実施いたしました。

授業では、LGBTとは何かを理解することから始まり、一人一人の性のあり方は様々であること、誰もが自分らしく生きる権利を持っていることなどについて、具体的にわかりやすくお話いただきました。生徒たちは、「一人一人違ってよいこと」「自分らしさを大切にする」などを今回の授業を通じて学ぶことができました。



夏休み講習会を実施しました

夏休み最初の2日間、学習塾「明光義塾」の講師の皆様のご協力をいただき、夏の講習会を実施いたしました。講習会には103名の生徒が参加し、基礎コースと発展コースに分かれて一人一人の理解度に応じた丁寧な指導をいただきました。生徒たちは普段の授業で学んだ内容の復習や苦手分野の克服などに取り組みましたが、自分の疑問点について積極的に講師の方に質問する姿も見られ、主体的に学ぶとする意欲を感じることができました。ご協力いただきました講師の皆様にご心より感謝申し上げます。



部活動各大会結果

○卓球部

＜中体連胆振大会＞

男子団体 3位

男子シングルス 鳥山くん 3位（全道大会出場） 内本くん 5位（全道大会出場）

＜苫小牧地区卓球選手権大会＞

男子シングルス

（13歳以下） 久保くん ベスト8 （14歳以下） 山岡くん 小林くん ベスト8

女子シングルス

（14歳以下） 柴田さん ベスト4

○男子バスケットボール部

＜中体連胆振大会＞ 優勝（全道大会出場）

○男子ソフトテニス部

＜中体連胆振大会＞

ダブルス 島田くん・板本くん ベスト16 荒井くん・尾崎くん ベスト16

団体 1回戦惜敗（開催地枠で全道大会出場）

○女子ソフトテニス部

＜中体連胆振大会＞

ダブルス 吉岡さん・木村さん ベスト16 絹さん・熊野さん ベスト16（全道大会出場）

団体 1回戦惜敗（開催地枠で全道大会出場）

8月の主な行事予定

10日（月）学校閉庁日（～14日）

25日（火）始業式（給食なし）

26日（水）一斉委員会

27日（木）諸費口座振替日

28日（金）学力テスト（全学年）

ウトナイ中学校ホームページ（URL） <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/utonai-jhs/>

発行者 苫小牧市立ウトナイ中学校 校長：山岸 弘昇 編集責任者：白鳥 博丈（教頭）
苫小牧市ウトナイ北2丁目5番1号 電話（0144）57-6451 FAX（0144）57-6452